

平成 28 年度 事業報告

(概要)

平成 28 年度における当財団法人が実施した事業概要は下記の通りである。

呼吸器疾患の教育啓発を目的として「呼吸の日(5月9日)」、「肺の日(8月1日)」に日本呼吸器学会と共催した市民公開講座を全国 8 カ所で開催した。更に日本呼吸器学会会期中に開催され、647 人が参加した市民公開講座「文化の源流を探る」も共催した。また 177 人が参加した「日本 COPD サミット」は GOLD 日本委員会、日本呼吸器学会と共に主催した。以上、当財団の主たる事業の「市民公開講座助成」は計画通りの 360 万円の実績となった。

患者団体助成では、平成 16 年に発足し全国規模で活動している「日本呼吸器疾患患者団体連合会」に対して計画通りの 50 万円を助成した。

一方、46 万円の予算を計上した禁煙意識調査については、呼吸器学会学術講演会での 1996 年から 2015 年までのアンケート調査結果の報告をもって終了とした為に未実施となった。

その他事業運営費用を加えた事業費の合計は 992 万円となり、計画 982 万円に対して 10 万円の超過、予算執行率は 101%となった。

(内容)

摘 要	金 額	備 考
1.市民公開講座助成	360 万円	「呼吸の日」、「肺の日」の市民講座 北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿 中国・四国、九州の 8 件 「呼吸器学会学術講演会」の市民講座 京都の 1 件 「日本 COPD サミット」の市民講座 東京の 1 件
2.患者団体助成	50 万円	「日本呼吸器疾患患者団体連合会」へ 1 件
3.禁煙意識調査	0 万円	未実施
4.事業運営費用	582 万円	事業運営に関わる諸費用
	992 万円	